

ネイパルで水まみれ

1 事業のねらい

水辺の自然体験活動を通じて、自然にふれる経験や環境に関する理解を深められるようにする。

2 事業の概要

- 期日 R4.8.13(土)~14(日) 1泊2日
- 対象 小学校3~6年生
- 人数 42名(応募69名から抽選) ボランティア9名
- 場所 宿野辺川、大沼

3 プログラム

	10:00	10:15	11:30	13:30	15:30	17:30	18:30	20:30	22:00	
8/13(土)	受付	開会式	活動1【ネイパル森】 仲良くなろう	昼食	活動2【宿野辺川】 沢下りでGO! ※増水のため「水合戦!」に差替 (水玉合戦・水鉄砲バトル・人間ボウリング)	入浴	夕食	活動3【ネイパル森】 「いかだを作ろう」	自由時間	就寝
	7:30	9:00	11:30	12:00	13:00	13:30	13:50	14:00		
8/14(日)	起床	朝食	活動4【大沼】 「いかだでGO!」	入浴	昼食	活動5【ネイパル森】 「いかだ解体」	アンケート	閉会式	解散	

4 ねらいを達成するための活動の工夫

- 水辺で安全に活動するための工夫
 - ・川辺での活動を安全に行うために何度も事前踏査を行い、参加者のニーズに合わせたコースや動線の確認を行った。
 - ・いかだについても事前に職員で作成を行い、実際に浮かべてみながら材料の適正な量を見積もった。
- 参加者に楽しんでもらえるための工夫
 - ・普段なかなかできない川や湖での活動を用意し体験欲求を促した。
 - ・川の増水により沢下りを中止し、急遽ペットボトルなどの身近にあるものを利用して水まみれになる活動を考案し、提供した。
 - ・保護メガネの準備など、安心して活動できるよう配慮した。
- 環境への配慮を促す工夫
 - ・ペットボトルで作成したいかだを最後に解体し、分別した。

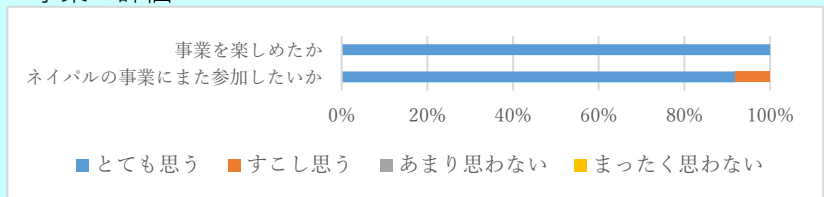


沢下りの代替で実施した人間ボウリング



大沼でのいかだ遊び

5 事業の評価



- 参加者アンケートから
 - ・すごく笑えたし、まだ友達になっていなかった人とも友達になることができました。
 - ・自分はものを作るのがすきで、いかだ作りがとても楽しかった。
- その他、肯定的な評価が多かった。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 天候の都合で沢下りを実施することができなかったが、いかだ遊びで水辺での活動を行うことができ、自然に触れる経験ができた。
- 今後受入プログラムとして、沢下りやいかだ遊びを導入する予定である。本事業の振り返りを入念に行い、プログラムの開発にあたる。



企画のポイント

近隣の河川や湖沼という資源を活用して、普段なかなかできない水辺での体験活動を安全に行う。